

# イタリア・ラクイラ地震 に関する調査報告会

日時：2009年8月29日（土） 9時30分～12時00分

会場：2号館249室

資料：700円（資料頒布コーナーにて頒布します）

イタリアのラクイラ市を震源とし、2009年4月6日にM6.3の地震が発生し、約300人が死亡するほか、歴史的建築物が多く被害を受けた。建築物や地域の被害や今後の課題について、被害調査に基づいて報告する。

司会 渡辺千明（秋田県立大学）・前田匡樹（東北大学）

記録 竹谷修一（国土交通省国総研）

## 1. 主旨説明

林 康裕（京都大学）

## 2. 主題解説

### (1) 建築物の被害

・調査行程と概要

青木孝義（名古屋市立大学）

・ラクイラ旧市街地の被害

松井智哉（豊橋技術科学大学）

・ラクイラ郊外の被害

迫田文志（東北大学）

・個別建物の被害事例

高橋典之（東京大学）

・被災度判定と応急復旧

加藤博人（建築研究所）

・建築物の被害のまとめ

岸本一藏（大阪大学）

### (2) ラクイラ市が抱える課題

大内 浩（芝浦工業大学）

## 3. 討 論

## 4. まとめ

瀬尾和大（東京工業大学）